

茶臼原通信

令和3年度
11月号
発行：植野

相互参観で授業力向上を!!

本校では、教師の授業力を高め、児童の「学力向上」を目指していくために、全職員が研究授業（タブレット活用）・相互参観を行っています。

10月は13日に2年生が「生活科」で、27日に4年生が「理科」で授業を行いました。授業でタブレットを効果的に活用し学習効率を上げると共に、自分の考えと友だちの考えや意見を視覚的にも比べながら思考を深めていくという利点があります。

しかし、タブレットはあくまでも手段であり、それを使いこなすようにすることが目的ではありません。本質的には、タブレットを活用して教科指導としての授業力向上を目指し、学力向上につなげていくことです。

2年生の授業の様子



4年生の授業の様子

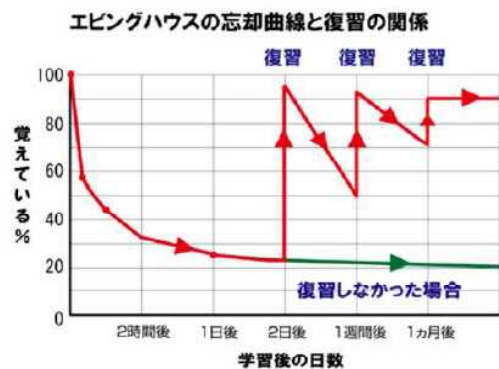


子ども達は、タブレットを上手に使えるようになってきています。しかし、黒板に書かれたことをノートに書き写すことや、友だちと話し合いながら高め合っていくことも思考力を高めるために必要なことです。これからも試行錯誤しながら、我々職員も子ども達と同様に向上していかなければいけないと感じています。

家庭学習の充実をお願いします!

12月には「ベネッセテスト」(1～4年・6年)「みやざき学力状況調査」(5年)があります。これらは、新しい学年になって学習した内容がどれくらい定着しているかを確認するためのものです。学校では、職員全員が研究授業を行い、課題点などを確認しながら授業力の向上を、目指しています。また、授業の中でも定着を図るために、タブレットを活用したり、習熟のための時間を設けたりするなど、定着のための工夫にも取り組んでいます。

しかし、せっかく授業では理解したのに、なかなか定着していないのはなぜなのでしょう?定着させるためには、家庭学習が大切であると言われています。ドイツの心理学者「エビングハウス」が「忘却曲線と復習の関係」という研究で、学習した内容は1日で80%忘れてしまうが、その日のうちに復習をすれば、定着率を80%以上回復できると実証しています。



つまり、学校で学んだことをその日のうちに復習しないと定着率はどんどん下がってしまうということです。定着率を上げるためにも、家庭学習が大切になってくるといわけですね。本校でも、家庭学習の時間等考慮しながら、取り組んでいきますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

12月行事予定表



| 日 | 曜 | おもな行事等 |
|----|----|-------------------------------------|
| 1 | 2月 | |
| 1 | 水 | みやざき学習状況調査(5年) ベネッセテスト(5年以外…国・算) |
| 2 | 木 | ベネッセテスト(4年・6年…社・理) |
| 3 | 金 | 参観日(ものづくり体験教室) |
| 6 | 月 | お茶体験学習(3年)予定 |
| 8 | 水 | 全校音楽(卒業式準備) |
| 10 | 金 | 手もみ茶工場見学体験(3年)予定 |
| 15 | 水 | すくすくタイム(なわとび) |
| 17 | 金 | 図書館閉館 |
| 20 | 月 | 図書貸し出し(下学年) |
| 21 | 火 | 図書貸し出し(上学年) |
| 23 | 木 | 終業式・大掃除 全校児童下校(14:30) |

↑ マスク
↓ 給食

お芋がたくさん穫れました

10月12日に1～3年生で芋掘りを行いました。芋掘りにもいろいろな作業があります。

最初に行うのは芋のつる切りです。つるを切っておくことで芋を収穫しやすくするそうです。つる切り作業は8日に行いました。

そして、いよいよ芋掘りです。まず、マルチングを畑から剥がしていきました。



畝の中にはお芋がたくさん実っているのが分かりました。芋の収穫の仕方にも手順があり、お芋の周りを深く掘ってお芋を揺らしながら少しずつ抜いていくそうです。こうすることでお芋を傷つけずに収穫できるそうです。やり方を覚えた子ども達の収穫の早いこと早いこと!丁寧にしかも素早くお芋を収穫していました。



赤いのが「紅はるか」白いのが「黄金千貫」です。どちらも大きくて美味しそうです!



今回も、つる切りから収穫の仕方まで本校保護者の沖田さんにご指導をいただきました。本当にありがとうございました。

土とふれ合い、作物を育てることは、食の大切さを実感できると考えています。これからも、栽培活動を通して地域の産業を見つめると同時に食育について取り組んでいこうと思います。

